

文化芸術に関する市民アンケート
調査回答まとめ

令和3年7月
大和市

令和3年度 文化芸術に関する市民アンケート調査回答まとめ

■調査概要

大和市文化芸術振興基本計画（第3期）の進捗状況を把握するとともに、今後の文化芸術施策を検討する際の基礎資料とするため、無作為抽出による無記名返信郵送調査を実施しました。

実施期間	令和3年5月6日（木）～ 5月31日（月）
抽出数	2,000件（外国籍含む）
回答件数（回答率）	701件（35.1%） ※前回調査 634件（31.7%）
性別	男性 308人／女性 382人／答えたくない8人／未解答 3人
年代	10代：22人／20代：52人／30代：99人／ 40代：127人 50代：127人／60代：105人／ 70代：127人／80代以上：39人／未回答：3人
回答者平均年齢	53.5歳 ※前回調査 57.5歳
調査項目	
1 回答者と文化芸術とのかかわり	
①文化芸術の鑑賞状況（計画モニタリング項目）	
②鑑賞した文化芸術の分野	
③鑑賞していない理由	
④文化芸術活動の状況（計画モニタリング項目）	
⑤参加した文化芸術の分野	
⑥参加していない理由	
⑦新型コロナウイルスの感染拡大による文化芸術への影響	
2 大和市の文化芸術について	
①市内の文化施設の利用状況	
②大和市の文化芸術事業の認知度（一部計画モニタリング項目）	
③文化芸術に関する必要な情報	
④文化芸術に期待する役割	
⑤今後の文化芸術に関する取り組み	
3 自由意見	

本調査は、第3期計画の進捗状況を確認するために実施しましたが、コロナ禍に行ったことにより、「文化芸術の鑑賞状況や活動状況に関する設問」について、「鑑賞した」・「活動した」割合が大幅に減少するなど、コロナ禍が大きく影響する結果となりました。

また、「文化芸術に期待する役割」や「今後の文化芸術に関する取り組み」に関する設問について、子どもたちに対する文化芸術の取り組みの充実を期待する声が高まっていることを顕著に示す結果となりました。

■回答者属性

1. 年齢構成

前回の調査に比べ、市全体の年齢構成に近い意見聴取をすることができました。

年代	R3	H30	市全体
10代	3.1%	7.4%	3.8%
20代	7.4%	6.0%	13.0%
30代	14.1%	11.0%	14.4%
40代	18.1%	10.4%	18.2%
50代	18.1%	11.3%	16.9%
60代	15.0%	18.7%	11.9%
70代	18.1%	19.2%	13.4%
80代以上	5.6%	15.4%	8.3%
不明	0.4%	0.5%	0.0%

2. 男女比

男女比率は、前回調査と同程度でした。若い世代ほど女性比が高く、年齢が上がるほど男性比が上がっていました。

年代	男	女
10代	13.6%	81.8%
20代	40.4%	59.6%
30代	44.4%	52.5%
40代	34.6%	64.6%
50代	40.2%	58.3%
60代	56.2%	43.8%
70代	52.8%	47.2%
80代以上	48.7%	48.7%
全体	43.9%	54.5%
H30	43.0%	56.6%

■調査結果と解析

Q1 鑑賞活動の状況（回答者数 699 人）

あなたは、過去1年間にコンサートホール・劇場・映画館・美術館・博物館等で、文化芸術の鑑賞をどの程度しましたか。【単一選択】

【考察】

- ・①～④の合計を前回と比較すると、芸術鑑賞をした市民の割合が大幅に減少し、一方で、「鑑賞していない」は前回よりは大幅に上昇しました。
- ・「年に1回鑑賞した」は、上昇していますが、芸術鑑賞の回数が増えるに連れて、割合が減少しました。
- ・性別回答者に占める「鑑賞していない」回答者の割合は、男女ともに上昇しており、特に女性の割合が大幅に上昇しました。
- ・年代が上がるにつれて、「鑑賞していない」割合が上昇していることから、新型コロナウイルス感染症の影響による公演や展示会そのものが中止になったほか、高齢の方自らが感染しないよう外出を控えたことが要因と考えられます。

図1-1：鑑賞の状況の割合

選択肢	R3	H30	H28
① 1回	14.2%	13.2%	15.0%
② 2回	10.7%	14.1%	23.0%
③ 3～4回	10.2%	21.9%	25.0%
④ 5回以上	8.9%	16.8%	12.0%
①～④合計	43.9%	65.9%	75.0%
⑤ 鑑賞していない	56.1%	34.1%	25.0%
⑥ 無回答	0.3%	0.0%	0.0%

図1-2：鑑賞していない回答者の割合

性別	R3	H30	H28
男性	59.4%	44.5%	30.2%
女性	52.6%	26.3%	16.5%

図 1 - 3 年代別回答者に占める鑑賞していない回答者の割合

年代	R3	H30	H28
10代	27.3%	12.8%	-
20代	30.8%	34.2%	-
30代	48.5%	28.6%	-
40代	48.0%	30.3%	-
50代	62.7%	22.5%	-
60代	61.0%	39.5%	-
70代	73.4%	33.6%	-
80代以上	59.0%	53.6%	-

Q2 鑑賞活動の分野（回答者数 311人）

Q1で「①1回」、「②2回」、「③3～4回」、「④5回以上」と回答した方に伺います。あなたは、過去1年間にコンサートホール・劇場・映画館・美術館・博物館等で、どの分野の文化芸術を鑑賞したことがありますか。【複数選択可】

【考察】

- ・前回調査同様、「映画・アニメ」、「音楽」、「美術・写真」が上位を占めています。
- ・これらの分野が上位になったのは、他の分野に比べて開催・実施の頻度が高いことや、その情報を得やすいことなどが影響していると推測されます。
- ・10代～40代の若い世代では、「映画・アニメ」の割合が圧倒的に高い結果となりました。
- ・年代が上がるにつれて、幅広い分野で文化芸術に触れている傾向にあります。

図2-1：鑑賞活動の分野の回答および男女別回答者の割合

選択肢	R3			H30	H28
	全体	男性	女性		
①映画・アニメ	65.3%	62.9%	67.0%	55.3%	49.0%
②音楽	28.0%	25.0%	30.8%	49.8%	54.0%
③美術・写真	27.3%	33.1%	23.6%	35.4%	42.0%
④歴史的な建物や遺跡	15.8%	17.7%	14.8%	25.1%	25.0%
⑤演劇・ミュージカル	13.5%	9.7%	16.5%	17.7%	20.0%
⑥舞踊・ダンス	7.1%	4.0%	9.3%	9.8%	8.0%
⑦落語・漫才などの話芸	3.9%	2.4%	4.9%	10.8%	12.0%
⑧歌舞伎等の古典芸能	3.5%	1.6%	4.4%	6.7%	6.0%
⑨その他	5.8%	5.6%	6.0%	5.5%	4.0%

図2-2：鑑賞活動の分野の年代別回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
①映画・アニメ	87.5%	80.0%	86.3%	71.6%	66.7%	48.8%	23.5%	25.0%
②音楽	12.5%	25.7%	11.8%	28.8%	29.4%	36.6%	47.1%	37.5%
③美術・写真	12.5%	20.0%	13.7%	19.4%	21.6%	56.1%	38.2%	56.3%
④歴史的な建物や遺跡	18.8%	8.6%	7.8%	11.9%	15.7%	39.0%	20.6%	0.0%
⑤演劇・ミュージカル	12.5%	25.7%	13.7%	9.0%	13.7%	9.8%	8.8%	12.5%
⑥舞踊・ダンス	6.3%	8.6%	3.9%	9.0%	5.9%	4.9%	5.9%	18.8%
⑦落語・漫才などの話芸	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	2.0%	12.2%	8.8%	12.5%
⑧歌舞伎等の古典芸能	0.0%	2.9%	2.0%	3.0%	7.8%	0.0%	0.0%	12.5%
⑨その他	0.0%	2.9%	5.9%	6.0%	9.8%	0.0%	5.9%	12.5%

【その他】 ネット配信で音楽鑑賞、化石・剥製、木彫、羊毛フェルト、メディア芸術

Q3 鑑賞しなかった理由（回答者数 390人）

Q1で「鑑賞していない」と回答した方に伺います。それはなぜですか。【複数選択可】

【考察】

- ・今回の調査では、「新型コロナウイルス感染拡大のため」を選択肢に追加しました。
- ・「鑑賞しなかった」理由として、男女とも「新型コロナウイルス感染拡大のため」が最も高く、次いで「関心のある催しがない」、「時間的な余裕がない」の順になりました。
- ・前回に比べ、「興味がない」と回答している割合が高くなりました。
- ・コロナ禍においても文化芸術の鑑賞機会を求めていることから、コロナが収束し、安心して鑑賞できる環境が整えば、鑑賞機会が増加していくものと考えられます。

図3-1：鑑賞しなかった理由の回答および男女別回答者の割合

選択肢	R3			H30	H28
	全体	男性	女性		
①新型コロナウイルス感染拡大のため	78.3%	71.8%	84.3%	-	-
②関心がある催しがない	19.6%	26.0%	13.6%	21.7%	41.0%
③時間的な余裕がない	17.6%	14.9%	20.2%	33.5%	39.0%
④情報が少ない	14.0%	15.5%	12.6%	22.2%	25.0%
⑤興味がない	12.4%	19.3%	6.5%	7.8%	10.0%
⑥入場料が高い	5.7%	6.6%	5.1%	13.0%	31.0%
⑦利用したい文化施設がない	3.6%	5.0%	1.5%	22.2%	21.0%
⑧交通が不便である	3.4%	3.3%	3.5%	11.7%	10.0%
⑨その他	9.6%	7.7%	11.1%	17.0%	9.0%

図3-2：鑑賞しなかった理由の年代別回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
①新型コロナウイルス感染拡大のため	100.0%	62.5%	81.3%	75.0%	84.2%	82.8%	74.7%	65.2%
②関心がある催しがない	16.7%	25.0%	12.5%	23.0%	13.2%	18.8%	24.2%	17.4%
③時間的な余裕がない	50.0%	25.0%	4.2%	21.3%	17.1%	15.6%	9.9%	8.7%
④情報が少ない	0.0%	25.0%	10.4%	13.1%	10.5%	18.8%	24.2%	8.7%
⑤興味がない	33.3%	37.5%	16.7%	10.0%	6.6%	3.1%	17.6%	13.0%
⑥入場料が高い	0.0%	6.3%	4.2%	6.7%	5.3%	3.1%	7.7%	4.3%
⑦利用したい文化施設がない	0.0%	6.3%	0.0%	10.0%	3.9%	6.3%	2.2%	8.7%
⑧交通が不便である	0.0%	6.3%	2.1%	3.3%	1.3%	4.7%	5.5%	0.0%
⑨その他	0.0%	0.0%	6.3%	8.3%	6.6%	12.5%	9.9%	30.4%

【その他】介護のため、身体が不自由なため、予定していたコンサート等が中止になったため

Q4 市民の文化芸術活動の状況（回答者数 676人）

あなたは、過去1年間に文化芸術に関する活動をどの程度しましたか。【単一選択】

【考察】

- ・「活動した」割合が減少し、「活動していない」割合が大幅に上昇しました。
- ・「活動していない」の回答者を性別にみると、男性の方が活動していない割合が高くなっています。
- ・「5回以上活動した」と回答者は、全体に比べて10代の割合が高く、部活動やサークル活動等で継続的に活動しているものと思われます。
- ・Q3同様、コロナの影響により文化芸術活動が停滞している状況が読み取れます。コロナ禍でも活動できる環境づくり等の検討が必要と考えます。

図4-1：文化芸術活動の状況

選択肢	R3	H30	H28
① 1回	5.0%	9.3%	6.0%
② 2回	1.6%	6.5%	7.0%
③ 3～4回	2.2%	4.1%	7.0%
④ 5回以上	8.9%	10.5%	14.0%
①～④合計	17.8%	30.5%	34.0%
⑤活動していない	82.2%	69.5%	65.0%

図4-2：性別回答者に占める活動していない回答者の割合

性別	R3	H30	H28
男性	85.6%	76.7%	70.1%
女性	79.5%	64.4%	58.4%

図4-3 年代別回答者に占める活動していない回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
① 1回	0.0%	8.0%	3.0%	6.5%	4.8%	2.0%	6.8%	8.6%
② 2回	4.5%	0.0%	2.0%	0.8%	1.6%	2.9%	1.7%	0.0%
③ 3～4回	0.0%	2.0%	3.0%	1.6%	2.4%	3.9%	1.7%	0.0%
④ 5回以上	27.3%	10.0%	5.1%	8.9%	7.3%	6.9%	11.0%	11.4%
⑤活動していない	68.2%	80.0%	86.9%	82.9%	83.9%	84.3%	78.8%	80.0%

Q5 文化芸術活動の分野（回答者数 120 人）

Q4で「月に1回以上」「2～3ヶ月に1回程度」「半年に1回程度」「年に1回程度」と回答した方に伺います。あなたは、過去1年間に、どの分野の文化芸術に関する活動（鑑賞を除きます）をしましたか。【複数選択可】

【考察】

- ・Q4で1年に1回以上の文化芸術活動をしていると回答した市民に、その分野を聞いたところ、概ね前回の調査と同様の傾向になりました。
- ・上位分野については、市内で比較的多く文化芸術団体やカルチャースクール等があり、活動環境が整っていることがあげられます。
- ・また、若い世代は、部活動やサークル活動などで活動する機会が多い分野となっています。

図5-1：文化芸術活動の分野の回答および男女別回答者の割合

選択肢	R3			H30	H28
	全体	男性	女性		
①音楽	36.7%	46.5%	32.0%	38.7%	53.0%
②美術・写真	26.7%	27.9%	26.7%	19.9%	30.0%
③茶道・華道・書道	17.5%	2.3%	26.7%	10.5%	6.0%
④舞踊・ダンス	15.8%	7.0%	21.3%	13.6%	19.0%
⑤映像	12.5%	20.9%	8.0%	6.8%	6.0%
⑥文学	11.7%	9.3%	13.3%	5.2%	12.0%
⑦演劇	5.0%	4.7%	5.3%	4.7%	7.0%
⑧伝統芸能	5.0%	9.3%	2.7%	8.9%	6.0%
⑨その他	23.3%	25.6%	20.0%	22.5%	12.0%

図5-2：文化芸術活動の分野の年代別回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
①音楽	14.3%	40.0%	38.5%	36.4%	14.3%	62.5%	50.0%	14.3%
②美術・写真	42.9%	20.0%	15.4%	36.4%	4.8%	31.3%	37.5%	28.6%
③茶道・華道・書道	28.6%	10.0%	7.7%	22.7%	19.0%	12.5%	20.8%	14.3%
④舞踊・ダンス	14.3%	20.0%	15.4%	13.6%	28.6%	12.5%	12.5%	0.0%
⑤映像	0.0%	10.0%	46.2%	9.1%	14.3%	6.3%	12.5%	0.0%
⑥文学	14.3%	0.0%	7.7%	4.5%	9.5%	18.8%	16.7%	14.3%
⑦演劇	14.3%	10.0%	7.7%	0.0%	4.8%	6.3%	4.2%	0.0%
⑧伝統芸能	0.0%	0.0%	7.7%	4.5%	4.8%	6.3%	4.2%	0.0%
⑨その他	0.0%	10.0%	35.7%	36.4%	19.0%	18.8%	20.8%	42.9%

【その他】食文化、木彫・鎌倉彫、朗読

Q6 活動していない理由（回答者数 556人）

Q4で「活動していない」と回答した方に伺います。それはなぜですか。【複数選択可】

【考察】

- ・今回の調査では、「新型コロナウイルス感染拡大のため」を選択肢に追加しました。
- ・鑑賞していない理由として、「新型コロナウイルス感染拡大のため」の割合が最も高く、「時間的に余裕がない」、「参加する機会がない」の順に続く結果となりました。
- ・10代～20代の若い世代に「時間的に余裕がない」、「参加する機会がない」との回答が集中しました。
- ・「参加する機会がない」、「活動の情報がない」との回答は減少傾向にありますので、継続した情報提供が重要であると考えます。

図6-1：活動していない理由の回答および男女別回答者の割合

選択肢	R3			H30	H28
	全体	男性	女性		
①新型コロナウイルス感染拡大のため	52.2%	44.1%	59.2%	-	-
②時間的な余裕がない	27.7%	26.6%	28.8%	39.1%	45.0%
③参加する機会がない	27.3%	26.6%	28.4%	37.1%	-
④興味がない	24.6%	35.2%	15.8%	30.3%	38.0%
⑤活動の情報がない	15.6%	18.0%	13.4%	23.1%	-
⑥一緒に活動する仲間がいない	11.3%	10.5%	11.3%	16.2%	19.0%
⑦指導してくれる人がいない	3.1%	3.1%	2.7%	5.6%	9.0%
⑧練習場所、稽古場所が身近にない	2.2%	2.0%	2.4%	7.4%	5.0%
⑨その他	6.1%	5.1%	7.2%	11.0%	12.0%

図6-2：活動していない理由の年代別回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
①新型コロナウイルス感染拡大のため	40.0%	39.0%	51.8%	47.6%	53.8%	61.2%	53.3%	58.6%
②時間的な余裕がない	53.3%	39.0%	29.4%	32.0%	31.7%	28.2%	13.0%	6.9%
③参加する機会がない	60.0%	34.1%	32.9%	27.2%	24.0%	27.1%	3.3%	13.8%
④興味がない	26.7%	31.7%	31.8%	22.3%	19.2%	23.5%	27.2%	17.2%
⑤活動の情報がない	26.7%	22.0%	12.9%	12.6%	8.7%	15.3%	20.7%	27.6%
⑥一緒に活動する仲間がいない	13.3%	7.3%	11.8%	12.6%	10.6%	8.2%	13.0%	17.2%
⑦指導してくれる人がいない	0.0%	0.0%	2.4%	2.9%	1.9%	5.9%	13.0%	6.9%
⑧練習場所、稽古場所が身近にない	0.0%	2.4%	1.2%	3.9%	1.0%	2.4%	2.2%	3.4%
⑨その他	0.0%	4.9%	5.9%	4.9%	5.8%	5.9%	8.7%	10.3%

【その他】身体が不自由なため、育児のため、活動からリタイアしたため

Q7 新型コロナウイルス感染拡大による影響（回答者数 672人）

新型コロナウイルス感染拡大により、あなたが文化芸術に触れる機会にどのような影響がありましたか。【単一選択】

【考察】

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、文化芸術に触れる機会の変化について聞きました。
- ・「文化芸術に触れる機会が減った」、「どちらかといえば文化芸術に触れる機会が減った」が合わせて約7割となりました。
- ・コロナ禍において、文化施設等の活動施設の休館や利用制限、活動の自粛、外出自粛が文化芸術に触れる機会が減った理由と推測されます。

図7-1：文化芸術に触れる機会の状況の割合および男女別回答者の割合

選択肢	全体	男性	女性
①文化芸術に触れる機会が増えた	0.6%	0.3%	0.8%
②どちらかといえば文化芸術に触れる機会が増えた	1.3%	1.7%	1.1%
③どちらかといえば文化芸術に触れる機会が減った	15.0%	13.4%	16.7%
④文化芸術に触れる機会が減った	52.8%	45.8%	58.4%
⑤変わらない	30.1%	38.5%	23.0%

図7-2：文化芸術に触れる機会の状況の年代別回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
①文化芸術に触れる機会が増えた	4.5%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%
②どちらかといえば文化芸術に触れる機会が増えた	9.1%	2.0%	1.0%	0.8%	1.6%	1.0%	0.0%	2.9%
③どちらかといえば文化芸術に触れる機会が減った	22.7%	9.8%	24.2%	19.5%	13.6%	9.9%	9.6%	14.3%
④文化芸術に触れる機会が減った	27.3%	51.0%	41.4%	51.2%	58.4%	60.4%	58.3%	48.6%
⑤変わらない	36.4%	37.3%	31.3%	28.5%	26.4%	28.7%	31.3%	34.3%

Q8 大和市の文化施設の利用状況（回答者数 668人）

あなたは、過去3年間に大和市の施設で、文化芸術活動や鑑賞をしたことはありますか。

【複数選択可】

【考察】

- ・前回同様、複合施設であるシリウスに係る利用率が高い傾向にあり、文化創造拠点シリウスの設立から5年が経過し、市民にも浸透していると思われます。
- ・「利用したことがない」は、前回とあまり変化がないことから、引き続き、施設や事業に関するPRを進めていく必要があります。
- ・性別で比べてみると、女性の方が文化施設を利用している割合が高い結果となりました。
- ・年代が上がるにつれて、施設の利用率が上昇していますが、「図書館」、「芸術文化ホール」は幅広い年代で利用されているとの結果になりました。

図8-1：大和市の文化施設の利用状況および男女別回答者の割合

選択肢	R3			H30	H28
	全体	男性	女性		
①図書館	37.6%	34.4%	40.2%	31.7%	18.0%
②芸術文化ホール	31.7%	25.1%	37.2%	32.7%	30.0%
③利用したことがない	31.3%	38.5%	25.3%	33.5%	41.0%
④学習センター	15.7%	12.0%	18.8%	21.1%	24.0%
⑤コミュニティセンター	8.7%	5.5%	11.4%	11.4%	-
⑥保健福祉センターホール	6.6%	4.1%	8.7%	13.1%	15.0%
⑦郷土民家園	4.9%	5.8%	4.1%	4.5%	8.0%
⑧野外音楽堂（引地台公園）	3.3%	3.8%	3.0%	0.8%	5.0%
⑨つる舞の里歴史資料館	3.0%	2.1%	3.8%	4.4%	9.0%
⑩下鶴間ふるさと館	1.9%	1.0%	2.7%	3.4%	4.0%
⑪慈緑庵（多胡記念公園）	1.2%	0.7%	1.4%	0.8%	4.0%
⑫市民活動センター （市民交流拠点ベテルギウス内）	1.2%	0.7%	1.6%	-	-
⑬青少年センター （市民交流拠点ベテルギウス内）	0.6%	0.3%	0.8%	-	-
⑭その他（市外施設を含む）	14.7%	12.7%	16.3%	6.5%	3.0%

図 8 - 2 : 大和市の文化施設の利用状況の年代別回答者割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
①図書館	40.9%	27.5%	45.3%	38.5%	38.5%	40.0%	34.5%	28.9%
②芸術文化ホール	31.8%	25.5%	18.9%	34.4%	29.5%	26.0%	44.8%	44.7%
③利用したことがない	22.7%	41.2%	38.9%	32.8%	29.5%	31.0%	27.6%	15.8%
④学習センター	13.6%	9.8%	12.6%	13.1%	16.4%	13.0%	21.6%	28.9%
⑤コミュニティセンター	0.0%	3.9%	2.1%	6.6%	9.0%	9.0%	14.7%	23.7%
⑥保健福祉センターホール	0.0%	2.0%	3.2%	3.3%	5.7%	7.0%	11.2%	23.7%
⑦郷土民家園	0.0%	0.0%	4.2%	4.1%	3.3%	7.0%	10.3%	2.6%
⑧野外音楽堂（引地台公園）	0.0%	0.0%	3.2%	32.8%	3.3%	2.0%	2.6%	2.6%
⑨つる舞の里歴史資料館	0.0%	3.9%	1.1%	2.5%	2.5%	1.0%	6.0%	7.9%
⑩下鶴間ふるさと館	0.0%	0.0%	2.1%	0.8%	3.3%	2.0%	3.4%	0.0%
⑪慈緑庵（多胡記念公園）	0.0%	0.0%	1.1%	0.8%	0.8%	0.0%	3.4%	2.6%
⑫市民活動センター （市民交流拠点ベテルギウス内）	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	1.6%	0.0%	0.9%	5.3%
⑬青少年センター （市民交流拠点ベテルギウス内）	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	1.0%	0.9%	0.0%
⑭その他（市外施設を含む）	22.7%	17.6%	11.6%	12.3%	15.6%	15.0%	18.1%	7.9%

【その他】 笹倉鉄平版画ミュージアム（大和市桜丘）、横浜美術館、町田市美術館

Q9 大和市の文化・芸術事業の認知状況（回答者数 456 人）

大和市が実施している文化芸術事業のうち知っているものを教えてください。【複数選択可】

【考察】

- ・文化事業の認知状況は、前回に比べて全体的に上がりました。
- ・年代が上がるにつれて、認知度が高くなる傾向にあります。「大和市文化祭」は今年で69回目を迎える歴史ある事業のため、60代～80代以上の認知度が高くなっています。
- ・「やまと子ども伝統文化塾・伝統文化フェスティバル」の10代の認知度が高いのは、市内小中学校の全児童・生徒にチラシを配布していることが理由と推測されます。
- ・令和元年に立ち上げた文化芸術情報サイト「大和文化百花」の認知度が上がっていないため、引き続き、積極的な情報発信を進めていきます。

図9-1：大和市の文化・芸術事業の認知状況および男女別回答者の割合

選択肢	R3			H30	H28
	全体	男性	女性		
①文化祭一般公募展（書・絵画・写真）	45.2%	41.9%	47.7%	33.0%	49.0%
②やまと de 紅白歌合戦・やまと de のど自慢	41.0%	37.6%	43.6%	20.3%	-
③世界料理の屋台村	27.0%	22.6%	30.3%	16.3%	34.0%
④市民芸術祭	21.7%	24.2%	20.5%	11.7%	23.0%
⑤つる舞の里歴史資料館企画展	19.1%	17.7%	20.1%	13.8%	31.0%
⑥さくら文芸祭 （短歌・俳句・川柳一般公募展、朗読 LIVE）	14.5%	9.7%	18.2%	8.7%	21.0%
⑦国際交流フェスティバル	14.0%	12.4%	15.5%	7.1%	24.0%
⑧コミュニティ音楽館	11.2%	8.1%	13.6%	7.9%	20.0%
⑨フィルムコミッション事業	11.2%	11.3%	11.0%	4.9%	-
⑩やまと子ども伝統文化塾・伝統文化フェスティバル	10.7%	5.9%	14.4%	1.7%	7.0%
⑪YAMATOイラストコンペ	7.7%	3.8%	10.6%	2.7%	-
⑫YAMATO ART100	7.5%	4.3%	9.8%	1.6%	18.0%
⑬やまとげんきっこアートフェスティバル	7.0%	3.2%	9.8%	2.4%	-
⑭対話による美術鑑賞・やまとアートシャベル	5.5%	3.2%	6.8%	1.4%	4.0%
⑮児童館作品展	6.8%	4.8%	8.3%	4.0%	-
⑯文化芸術情報サイト「大和文化百花」	2.6%	2.2%	3.0%	-	-
⑰文化財愛護講座	0.4%	0.0%	0.8%	1.0%	1.0%
⑱その他	8.8%	11.8%	6.8%	37.1%	20.0%

図9-2：大和市の文化・芸術事業の認知状況の年代別回答者割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代 以上
①文化祭一般公募展 (書・絵画・写真)	25.0%	16.7%	11.4%	35.6%	32.2%	47.4%	76.9%	84.4%
②やまと de 紅白歌合戦 ・やまと de のど自慢	37.5%	22.2%	34.1%	46.7%	39.1%	35.5%	44.0%	56.3%
③世界料理の屋台村	12.5%	5.6%	22.7%	36.7%	41.4%	19.7%	23.1%	15.6%
④市民芸術祭	0.0%	16.7%	6.8%	15.6%	18.4%	28.9%	33.0%	34.4%
⑤つる舞の里歴史資料館 企画展	18.8%	16.7%	9.1%	15.6%	18.4%	18.4%	27.5%	21.9%
⑥さくら文芸祭 (短歌・俳句・川柳一般公募展、朗読LIVE)	6.3%	0.0%	4.5%	16.7%	9.2%	15.8%	24.2%	18.8%
⑦国際交流フェスティバル	18.8%	5.6%	15.9%	17.8%	13.8%	18.4%	8.8%	9.4%
⑧コミュニティ音楽館	6.3%	0.0%	2.3%	5.6%	10.3%	15.8%	24.2%	18.8%
⑨フィルムコミッション事業	0.0%	0.0%	15.9%	17.8%	16.1%	13.2%	4.4%	0.0%
⑩やまと子ども伝統文化塾 ・伝統文化フェスティバル	18.8%	5.6%	4.5%	22.2%	9.2%	9.2%	5.5%	9.4%
⑪YAMATOイラストコンペ	6.3%	0.0%	6.8%	12.2%	10.3%	7.9%	5.5%	0.0%
⑫YAMATO ART100	6.3%	5.6%	6.8%	13.3%	6.9%	6.6%	5.5%	3.1%
⑬やまとげんきっこ アートフェスティバル	12.5%	5.6%	13.6%	8.9%	4.6%	9.2%	4.4%	0.0%
⑭対話による美術鑑賞・ やまとアートシャベル	6.3%	0.0%	6.8%	11.1%	4.6%	0.0%	5.5%	6.3%
⑮児童館作品展	18.8%	5.6%	2.3%	11.1%	5.7%	9.2%	3.3%	3.1%
⑯文化芸術情報サイト 「大和文化百花」	12.5%	0.0%	0.0%	3.3%	2.3%	1.3%	3.3%	3.1%
⑰文化財愛護講座	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%
⑱その他	6.3%	22.2%	20.5%	5.6%	6.9%	10.5%	7.7%	0.0%

【その他】知らない、情報がない

Q10 文化芸術活動に関する必要な情報（回答者数 592 人）

大和市の文化芸術活動に関する情報は、広報やまことやホームページ等でお知らせしていますが、あなたにとって必要な情報はどのようなものですか。【単一選択】

【考察】

- ・ 前回の調査同様、「市内の文化情報イベントの紹介」が最も高く、次いで「市内文化施設の紹介」、「文化芸術団体・サークルの紹介」と続く結果となりました。文化芸術の鑑賞や活動に参加するための情報が必要と思われます。

図10—1：文化芸術活動に関する必要な情報および性別回答者の割合

選択肢	R3			H30	H28
	R3	男性	女性		
①市内の文化芸術イベントの紹介	58.6%	57.1%	60.9%	59.6%	73.4%
②市内文化施設の紹介	14.7%	14.2%	15.5%	23.1%	44.0%
③文化芸術団体・サークルの紹介	11.0%	11.0%	10.6%	15.2%	29.7%
④国内で活躍している大和市在住芸術家の紹介	5.6%	5.5%	5.2%	8.1%	24.6%
⑤文化芸術活動などを支援する助成金等の紹介	2.5%	2.4%	2.1%	3.6%	11.6%
⑥その他	7.6%	9.8%	5.8%	5.9%	5.1%

図10—2：文化芸術活動に関する必要な情報の年代別回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
①市内の文化芸術イベントの紹介	43.8%	61.1%	45.7%	66.7%	60.5%	69.6%	53.1%	63.0%
②市内文化施設の紹介	37.5%	16.7%	17.1%	12.6%	11.1%	10.1%	11.5%	14.8%
③文化芸術団体・サークルの紹介	6.3%	11.1%	8.6%	6.9%	11.1%	5.8%	10.4%	18.5%
④国内で活躍している大和市在住芸術家の紹介	6.3%	0.0%	14.3%	3.4%	8.6%	2.9%	7.3%	0.0%
⑤文化芸術活動などを支援する助成金等の紹介	6.3%	5.6%	2.9%	1.1%	2.5%	2.9%	0.0%	3.7%
⑥その他	0.0%	5.6%	11.4%	9.2%	6.2%	8.7%	3.1%	0.0%

【その他】 特になし、子どもと参加できるイベント紹介、育児に関すること

Q 1 1 文化芸術に期待する役割（回答者数 627 人）

大和市の文化芸術の振興が図られることにより、あなたが期待する効果はどのようなものですか。【2 つまで選択可】

【考察】

- ・文化芸術に期待する役割を通じて、現計画の 6 つの施策目標のうち、どの分野を重要視しているか伺いました。
- ・「すべての人が生きがいを持って豊かな生活を送ることができる。」、「子どもたちが豊かな感性と人間性を身に着け、健やかな成長を促す。」、「大和のイメージや魅力を高めることで、まちのにぎわいを創出する。」の 3 つが上位を占め、前回とほぼ同様の結果となりました。
- ・いずれの世代においても「子どもたちの成長」に文化芸術が果たす役割を重視する傾向が顕著となりました。

図 1 1—1：文化芸術に期待する役割の回答および男女別回答者の割合

選択肢	R3			H30
	全体	男性	女性	
①子どもたちが豊かな感性と人間性を身に着け、健やかな成長を促す。	56.0%	54.3%	57.8%	48.1%
②すべての人が生きがいを持って豊かな生活を送ることができる。	55.2%	46.8%	60.9%	54.6%
③大和のイメージや魅力を高めることで、まちのにぎわいを創出する。	33.7%	35.3%	32.3%	38.1%
④地域の歴史や文化への理解を深めることで、地域の誇りや愛着を育む。	25.0%	31.2%	20.7%	25.6%
⑤若者の創造性が発揮され、様々な分野で優秀な人材が育成される。	21.5%	21.9%	21.2%	20.2%
⑥諸外国の多様な文化に触れ、国際間の相互交流と相互理解を推進する。	16.4%	16.7%	15.6%	13.7%
⑦その他	2.4%	4.8%	0.6%	1.9%

図 1 1 - 2 : 文化芸術に期待する役割の年代別回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
①子どもたちが豊かな感性と人間性を身に着け、健やかな成長を促す。	47.6%	50.0%	72.8%	61.2%	51.8%	47.5%	40.8%	45.5%
②すべての人が生きがいを持って豊かな生活を送ることができる。	47.6%	41.7%	44.6%	48.8%	58.2%	57.6%	59.2%	51.5%
③大和のイメージや魅力を高めることで、まちのにぎわいを創出する。	33.3%	35.4%	17.4%	28.9%	40.0%	30.3%	41.7%	36.4%
④地域の歴史や文化への理解を深めることで、地域の誇りや愛着を育む。	14.3%	8.3%	17.4%	23.1%	16.4%	33.3%	32.0%	42.4%
⑤若者の創造性が発揮され、様々な分野で優秀な人材が育成される。	42.9%	43.8%	25.0%	19.8%	18.2%	11.1%	17.5%	15.2%
⑥諸外国の多様な文化に触れ、国際間の相互交流と相互理解を推進する。	14.3%	20.8%	20.7%	16.5%	16.4%	16.2%	7.8%	9.1%
⑦その他	0.0%	0.0%	2.2%	0.8%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%

【その他】

- ・大和市の治安が悪いイメージを変えていくこと
- ・市民一人ひとりが生涯学習できること
- ・より多くの人々が芸術の機会に触れること
- ・特になし

Q 1 2 文化芸術振興に必要な取り組み（回答者数 624 人）

大和市が文化芸術施策を進めるにあたって、今後どのような取り組みが必要と考えますか。

【3 つまで選択可】

【考察】

- ・ 現計画の各施策目標の方策のうちどの分野を重要視しているか伺いました。
- ・ 「子どもが文化芸術に触れる機会の充実」が最も高い割合となりました。Q 1 1 と同様に子どもに関する施策の関心や重要性が高くなりました。
- ・ 「子どもが文化芸術に触れる機会の充実」、「文化芸術と他の生活分野との連携強化（福祉や医療、教育など）」、「文化芸術を生かした地域の活性化（観光や産業、まちづくりなど）」が前回の調査同様、上位を占めました。

図 1 2 — 1 : 文化芸術振興に必要な取り組みの回答および男女別回答者の割合

選択肢	R3			H30
	全体	男性	女性	
①子どもが文化芸術に触れる機会の充実	56.9%	59.2%	55.4%	48.2%
②文化芸術を生かした地域の活性化 (観光や産業、まちづくりなど)	37.4%	40.4%	35.2%	52.5%
③文化芸術と他の生活分野との連携強化 (福祉や医療、教育など)	32.7%	30.3%	34.9%	40.4%
④プロの芸術家と交流する場の提供	25.4%	21.3%	28.7%	17.2%
⑤文化芸術に関わる情報発信の強化	25.4%	21.7%	28.1%	18.6%
⑥市民の主体的な文化芸術活動への支援	24.6%	25.1%	24.1%	16.3%
⑦歴史的な建物や文化財の保存・活用	21.7%	22.8%	21.0%	19.1%
⑧市内の芸術家が活躍できる場の提供	20.4%	19.1%	20.7%	11.0%
⑨地域の伝統行事などを学ぶ機会の充実	18.4%	19.5%	17.6%	20.4%
⑩文化芸術活動を支える人材の育成	17.1%	17.2%	17.0%	14.4%
⑪外国の文化芸術に触れる機会の充実	16.8%	16.1%	17.3%	13.8%
⑫大和のシンボルとなるアートイベントの開催	15.0%	18.0%	13.1%	13.1%
⑬その他	3.2%	3.7%	2.3%	2.0%

図 1 2—2 : 文化芸術振興に必要な取り組みの回答および男女別回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
①子どもが文化芸術に触れる機会の充実	71.4%	48.9%	71.1%	60.7%	55.0%	43.9%	43.8%	38.2%
②文化芸術を生かした地域の活性化(観光や産業、まちづくりなど)	23.8%	37.8%	30.0%	36.9%	36.9%	37.8%	41.9%	23.5%
③文化芸術と他の生活分野との連携強化(福祉や医療、教育など)	38.1%	28.9%	24.4%	26.2%	34.2%	34.7%	33.3%	47.1%
④文化芸術に関わる情報発信の強化	9.5%	26.7%	20.0%	27.9%	27.0%	25.5%	28.6%	14.7%
⑤プロの芸術家と交流する場の提供	33.3%	33.3%	23.3%	23.0%	24.3%	24.5%	30.5%	17.6%
⑥市民の主体的な文化芸術活動への支援	9.5%	20.0%	21.1%	17.2%	19.8%	28.6%	30.5%	29.4%
⑦歴史的な建物や文化財の保存・活用	23.8%	11.1%	15.6%	23.8%	20.7%	26.5%	19.0%	20.6%
⑧市内の芸術家が活躍できる場の提供	19.0%	26.7%	25.6%	18.0%	19.8%	14.3%	14.3%	26.5%
⑨地域の伝統行事などを学ぶ機会の充実	14.3%	22.2%	11.1%	27.0%	13.5%	43.9%	20.0%	20.6%
⑩外国の文化芸術に触れる機会の充実	19.0%	22.2%	25.6%	13.9%	18.0%	15.3%	7.6%	8.8%
⑪文化芸術活動を支える人材の育成	19.0%	8.9%	17.8%	8.2%	11.7%	18.4%	24.8%	23.5%
⑫大和のシンボルとなるアートイベントの開催	14.3%	13.3%	10.0%	18.0%	15.3%	13.3%	12.4%	17.6%
⑬その他	4.8%	0.0%	4.4%	1.6%	0.9%	3.1%	0.0%	2.9%

【その他】

- ・大きな場所でなく、小スペースで色々な人が活動できるような施策。
- ・本物の芸術に触れる機会をつくってほしい。
- ・興味がない。

Q13 自由意見

寄せられた意見の内容を大別すると次のとおりです。

○文化施策

- ・大人が文化芸術に触れる場をもっと増やしてほしい。
- ・よりよい豊かな大和市民生活につながる様な施策を希望する。
- ・人口も多く外国人の方もたくさん暮らす大和市なので、海外の文化芸術を紹介したり、多くの鉄道が通っている理由や土地の由来を知りたい。
- ・市民同士が行事（文化芸術活動）に参画することを通じてあたたかい「心と心」の交流を図り豊かな心の市や町づくりができると思う。
- ・近隣の市町村に比べると大変充実しているが実際に使うチャンスが無い（ハードルが高い）
- ・関心ももてる、興味をかきたてられる、仕組みが広がってないと感じる。
- ・大和市中で、多くの方がたのしい、美しい、素晴らしいと思えるような芸術を施策してほしい。
- ・文化や芸術は必要。今後も力を入れて大和市独自の取組みを推進してほしい。
- ・大和市ならではの地域に根ざす文化を大切に創り上げてほしい。
- ・市民がわかりやすい、行きやすい芸術活動を努力してもらいたい。地域の交流に努力してもらいたい。
- ・町全体がアートになるような魅力的な街づくり（直島のような感じ）を期待しています。
- ・文化芸術施策は様々に聞かれているが当事者間でのみ知られている感じで市民全体への広がりはありません。

○イベント

- ・大人を対象にした伝統芸能に触れる機会があるとよい。
- ・月 1 回行われる落語等の庶民的なものがあるとよい。
- ・多くの若者が興味をもつイベントの企画をお願いしたい。
- ・シリウスで行われる色々な文化芸術に参加したいが、近くに小規模の場所でも行ってほしい。
- ・コロナ禍でも触れ合える芸術があれば良いと思う（ZOOM等活用）
- ・文化芸術の分野は好きな分野だが、時間が昼間が多く、参加ができない。時間（夕、夜）の幅を考えていただければと思う。
- ・コンサートや映画は好きだが、スマホを使っていないため、中々チケットをゲットするのが、難しい。
- ・国内外のアーティストも電車に乗る事もなく、聴けるのはとても有難い。東京までいかなくても、プロの芸術に触れられる機会をたくさんつくってほしい。
- ・よさこい等地域全体で盛り上がる機会があるとよい。
- ・施設や行事をつなぐ半日コースの案内役を育成できないか。ボランティアを募り、Q8にある民家園や歴史資料館を案内する行事があれば参加したい。
- ・“大和市といえば”といわれるような芸術をこれから新たに生むのが良いと思う。
- ・シリウスで行われるプロの芸術家の公演を日曜日にも行ってほしい。
- ・メディアアートの分野は、幅広い世代の目に触れることで感性が広がると思う。
- ・プロ、アマ、年齢問わず参加できる芸術イベントを毎年開催してほしい。

○子どもの施策

- ・小・中学生が学校で描いた絵や作品、習字などから選ばれたものをシリウス等に展示することで、生徒の創作意欲の向上や地域の文化芸術鑑賞の機会になると思う。
- ・中学校等の合唱祭などでシリウス大ホールに立つ機会が与えてあげられたら良いと思う。たくさん子どもにステージに上がる経験をさせてほしい。
- ・今後も子ども達が自由に文化芸術に触れ参加できるようなイベント等を拡充してほしい。
- ・幼・小・中学校にプロを呼んで、触れる機会を多くつくってほしい。特に演劇教育は日本では学習することが難しく人も集まった方がやりやすいので期待している。
- ・乳幼児がいても気軽に参加できるイベントがあったら良い。
- ・子どもがアート、芸術に触れることができるイベントがあったら参加したい（絵を描いたり、何か作ったりできるイベント）
- ・子どもが主体となるイベントに参加したいです。外国籍の方も気軽に参加できる国際的な取り組み。

○市内公共施設

- ・図書館（シリウス、ポラリス等）の積極的な活動拡大をしてほしい。
- ・シリウスの活用方法をもう一度考えてほしい。立派な施設なのに活用されているのが分かりづらく、もっと宣伝し活用されても良いのではと思う。
- ・慈緑庵を気軽に立ち寄れるようにしてほしい。
- ・歴史資料館は良いところだが物足りない。

○情報発信・広報

- ・情報発信の活性化が大事。情報の古い HP サイトで安心せず、新鮮な情報発信、交流を図ってほしい。
- ・大和市をもっと多くの人にアピールできるように（他の市の方へ）
- ・イベント情報等と市民の誰もが知ることができるような情報発信をしてほしい。（若者使用しているツールを使用してほしいです）
- ・スポーツ面では活発に情報が届き、文化芸術の情報は届きにくく、知らない人も多く、広報しか得られず、掲載されないものは知らずにいる。
- ・文化情報には興味がないので興味を持たせる情報発信をしてほしい。
- ・情報発信を強化して多くの人が大和の文化芸術に触れるようになったらよい。
- ・コンサートの情報誌をA4に大きくして毎月発行してほしい。
- ・もっとたくさんの情報をこまめに伝えてくれると嬉しい。
- ・イベント等の案内広告は興味がある人たちには伝わる（目に入る）があまり興味のない人たちにも発信の工夫が必要ではないかと思う。
- ・シリウスやポラリスに行くとポスターやチラシで知る事はできるが、普段はわざわざ自分で調べないと、いつ、どこで、何をやっているのかわからない。やまとニュースも毎日隅から隅まで読めるわけではない。
- ・外国人への情報が届いていない。情報の仕方をもっと検討した方がよいと思う。